

語彙	読み方	出現数	レベル	品詞	例文	備考
キャラ	キャラ	55	級外	名詞	①「キャラが立つ」とは、マンガやアニメの中で、そのキャラクターの個性が光って、目立つことをいう。②彼はこのクラスでいじられキャラだよ。	
人格	じんかく	20	NI	名詞	相手の人格を否定するような発言は許されない。	
意図	いと	10	NI	名詞	文献を引用して、その内容を要約するときは、筆者の意図を変えないように気をつけなければならない。	「意図的」という形容詞も使われる。
～観	～かん	5	NI	名詞	この小説には筆者の死生観がよく表れている。	
言動	げんどう	4	級外	名詞	軽率な言動を慎む。	
関節	かんせつ	4	級外	名詞	関節の柔軟性を保つためには、日々のストレッチが重要だ。	
母語	ぼご	4	級外	名詞	彼は日本語が母語ではないが、母語のように日本語を操ることができる。	
分裂	ぶんれつ	4	NI	名詞・スル動詞	政党は憲法改正に対する考え方の違いから、二つに分裂してしまった。	
コマ	こま	3	級外	名詞	子どものとき、よく4コママンガを描いていた。	
病理	びょうり	3	級外	名詞	病理検査を行うことで、病名を確定したり、病気の広がりや把握したりすることができる。	
控えめ	ひかえめ	3	級外	名詞・な形容詞	①彼女はいつも控えめな人です。②塩分を控えめにする。	①は言動が弱めなこと、②は量や程度が少なめなこと。 動詞は「控える」で①軽率な言動を控える、②塩分を控えるのほか、ステージの裏で出番を控えている、試験を3日後に控えているといった使い方もある。
得意先	とくいさき	3	級外	名詞	年度初めに得意先を回って挨拶をする。	よく買ってくれる客や会社の取引先相手のことを指す。
部下	ぶか	3	NI	名詞	上司が部下の希望通りに有給休暇を取らせてあげないのはパワハラ(パワーハラスメント)になりうる。	
コントロール	こんとろーる	3	NI	名詞・スル動詞	健康のために、食事をコントロールしている。/ボールのコントロールが	
～器	～き	1	NI	名詞	万が一、発火したときのために、キッチンには消火器を置いておいたほうがいい。	「～器」は単純なしくみで動くもの(食器、楽器、炊飯器)、「～機」は細かい細工を施して動くもの(ゲーム機、掃除機、コピー機)に使われる。
枠	わく	2	NI	名詞	①大事なことは枠で囲んだ。②今後、企業は留学生の採用枠を拡大していこう。	①は物の周りを囲んだもの、②は制限の範囲・限界を示す。
ぞんざい	ぞんざい	2	NI	な形容詞	①これはみんなの共有物ですから、ぞんざいに扱わないでください。②彼は目上の人に対してもぞんざいな口のきき方をします。	
免れる	まぬがれる、まぬかれる	2	NI	動詞	津波が発生したものの、住民たちは避難していたため、被災を免れた。	
自覚	じかく	2	NI	名詞・スル動詞	社会人としての自覚を持って、行動する。	
指摘	してき	2	NI	名詞・スル動詞	ホームページに記載されている情報が間違っているという指摘が寄せられた。	
彫琢	ちょうたく	2	級外	名詞・スル動詞	①美しく彫琢された宝石は見る者を惹きつけて離さない。②この作家の文章は細部まで入念に彫琢されている。	日常的にあまり使われることばではない。